

2021-22 年度 R1 会長 シェカール・メータ (カルカッタ : マハナガール RC) 第 2820 地区ガバナー 新井和雄 (下館 RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報

2021. 8. 26



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



会長 佐藤邦裕 会長レフト 山口憲生 幹事 菅原光雄

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



**9 月は基本的教育と
識字率向上月間です**

8 月 26 日例会は取りやめです。

会長挨拶

佐藤邦裕 会長

東京オリンピックから東京パラリンピックと熱戦が移る中、皆様いかがお過ごしでしょうか。ロータリークラブのかなめであります例会は、コロナ禍緊急事態宣言の発令の中で休会が続いております。

8 月 28 日 (土)、2820 地区の第 1 回会長幹事会が開催されました。私は ZOOM での参加とさせて頂きました。そこで ZOOM 会議 2 度目でありましたが、感想は会議と言うよりは講義と言う感じでありまして、完全な一方通行な講義を拝聴する味気ない時間を過ごした気がいたしました。

日立港ロータリークラブといたしても今後例会活動を、コロナ渦、時代の要請の中で ZOOM、REMOTE、での運営等考えなければならない時が来ているような気がします。

その中で情報サービス関連を職業としている会員、得意な会員の協力をお願いして日立港ロータリークラブ独自、独特な ZOOM、REMOTE 会議体制を構築出来ればと思っております。でもやはり人と人、対面での楽しい意義ある例会が早く出来るのを待ち望んでおります。

報告

- ・ザ・ロータリアン 9 月号
- ・「第 57 回日立市美術展覧会」及び代替事業「日立市美術展覧会受賞作家展」開催中止のお知らせ

各国で実施された「環境にやさしい」11 のプロジェクト (太陽光ライト・引水) 紹介

陽光ライト



ケニア : ケニア東部の人里離れた村 (Ndandini と Kyaithani) では、一世帯の生活費が日に 1 ドル未満であり、家に電気がありません。多くの家庭は照明用の灯油を買うお金がなく、子どもたちは夜に宿題をすることができません。ほかのプロジェクトの際にこの問題を知ったサンシャイン・コースト・シーシェルト・ロータリークラブ (カナダ) とマチャコス・ロータリークラブ (ケニア) は、2014 年、環境にやさしい太陽光発電を家庭と学校に導入するプロジェクトを開始しました。このプロジェクトでは、地元の学校に通う約 1,500 人の生徒に、購入権つきレンタルの太陽光ライトを提供。生徒たちは 8 カ月間、月 1 ドル (灯油コストよりも安価) のレンタル料を支払い、その後はライトを所有します。レンタルの収益は、将来にほかの生徒に提供する太陽光ライトの購入資金となります。プロジェクトの協力団体である Kenya Connect によると、太陽光ライトのおかげで生徒たちの読書時間が 3 倍になり、村々での教

育の質が飛躍的に改善されます。プロジェクトではさらに、二つの学校にパソコン室もつくり、その電力を供給するための太陽光システムを設置。200人以上の教師がパソコン教育に関する研修を受けました。『Rotary』誌 2021年3月号より

引水

インド: アウランガーバード (インド) 近くの二つの村の人びとは、井戸水を使って生活しています。しかし、毎年、雨季の数カ月後には井戸が枯れてしまい、村人は離れたところまで水汲みに行くか、水を買うしかなく、多くの方は水を買うお金がありません。このため、アウランガーバード・イースト・ロータリークラブと、オーストラリアのチェストウッド・ローズビル・ロータリークラブは、「砂防ダム」というシンプルで伝統的な技術を採用。あちこちの溝に小さなダムをつくり、豪雨による雨水の量をコントロールすることで、浸食が減り、地面に浸透する水の量が増えることとなります。この目的のために、国内 20 万カ所以上に砂防ダムがつくられています。『Rotary』誌 2021年3月号より



フィリピン: 2020年、フィリピンの七つのロータリークラブが「Logging for Good」と題するウェビナーを開催し、違法な森林伐採や、それによって自然の防風林がいかに浸食されるかを説明しました。Save Sierra Madre Network Alliance 社の取締役であるコンラッド・バルガスさんが、シエラマドレ山脈の大切さと違法伐採による脅威について話しました。また、先住民の人びとのニーズ、採石、地元ダムによる危険についても話しました。『Rotary Philippines』誌 2月号より

その他のお知らせ・連絡事項

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ **茨城海岸美化プロジェクト**

9月26日(日)に延期

実施場所：伊師浜海岸

集合場所、時間等は決まり次第連絡します

今後のスケジュールのご案内

- 9月9日(木)例会 **取りやめ**
- 9月16日(木)例会 12:30~ 美かの
「会員卓話 **古川英希さん**
「私とRC **笹尾 光さん**
- 9月23日(木)休会 秋分の日
- 9月30日(木)例会 12:30~ 美かの
「会員卓話 **今野紀仁さん**
「私とRC **岩田秀邦さん**

編集後記

2年前の8月でした。水戸の河合塾に通っていた次男が「お父さん、志望校 MARCH やめて、美大行っていい？」と言ってきた。MARCH とは、首都圏のまあまあ有名な私大の総称で、その年の3月、受験した全ての学校から不合格通知を受け取ったその5か月後の事でした。「まあ、行けるのだったら行けばいいけど、2浪は勘弁してくれよ。」と答えた結果、割高な美大の授業料を負担する事になった。加えて、コロナ禍でバイトも出来ないとの事で、「教材費 16,000 円送って貰えないか」「実習で使うソフトの料金が・・・」といった LINE が頻りに届いていたが、今年の4月以降、息子からの LINE がパタッと届かなくなっていた。先日、何か月ぶりかの LINE が届いた。「英会話勉強したい」とのこと。「音沙汰無く、久々の LINE はやっぱり金か？」と意地の悪い返事を出しながらも、いそいそと ATM に振り込みに行く自分自身の行動に内なる母性を感じる私でした。上の息子からは去年の秋から何の連絡もない。自立してくれたのは有難いが、親としては、少しは頼ってくれてもいいのになあと思います。何処にも出かけない短い夏でした。(か)

発行：日立港ロータリークラブ (翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

松橋好徳 糸賀正俊 五来美奈

神山靖基 中野紀子 (事務局)

URL：<http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail：info@hitachi-ko-rc.com